

関係者各位

令和4年6月7日
八重山ミニバスケットボール連盟
会長 高木健一郎

令和4年度スポーツ少年団交流大会における入場者数制限の緩和について

いつも本連盟の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。また、日頃より子どもたちのバスケットボールを通じた心身の健全育成にご尽力いただき、感謝申し上げます。

さて、今週末は子どもたちが楽しみにしているスポーツ少年団交流大会が開催されますが、今大会における入場者数制限の緩和について下記の通りお知らせいたします。

記

【入場者数】 変更前 各チーム15名以内（TO担当・コミッショナー・帯同審判を除く）



変更後 ①各チームの観戦者数を制限しない

※ただし、1階で観戦できる人数は各チーム15名以内とする

それ以外の観戦者は2階アリーナ席からの応援とする

また、観戦者は必ずマスクを着用すること

②観戦者の体温チェック名簿の提出はなしとする

※選手・HC・AC・MおよびTO担当やコミッショナーは従来通り

③観戦者のネームタグは不要とする

【緩和理由】 ・大会会場が総合体育館であり観戦者同士の距離が十分に取れると判断したため

・これまで行ってきた観戦者の対策（朝の検温・体調チェック等）が浸透し徹底されてきたと判断したため

・より多くの方々に選手たちのがんばりを見てもらうには、総合体育館で行われる今大会がよい機会であると判断したため

【注意事項】 ・今回の緩和策の実施は、会場が総合体育館であることが大きな理由です。

今後、市内各学校で行われる地区大会では、人数制限やネームタグの着用をお願いする場合がありますので、ご理解ください。

・自チームの試合終了後は速やかにご退場いただき、混雑緩和にご協力ください。
（チーム関係者以外の観戦のみの方や、大会に登録されていない低学年の選手など）

・名簿の提出はありませんが、来場予定者はこれまで通り朝の検温および体調チェックを実施するよう徹底し、発熱や咳など風邪症状がある方の来場は控えて下さい。